

1ねんせい きゅうこうちゅうのかだい

『りんじきゅうこうちゅうのかていがくしゅうのすすめかた』をおうちのひととよんで、かだいにとりくみましょう。☆じるしがついているかだいは、がっこうさいかいごにもってきてください。きょうかしよはじゅうによみすすめましょう。(かきこみはしません。)とりくんだぷりんとは、おうちのひとにみせてまるつけをしてもらいましょう。

		かだい
こくご	ただししせいと えんぴつのもちかた	<ul style="list-style-type: none"> ・「しせいのものさし ぐう・ぴた・ぴん」をみて、ただししせいをしましょう。 ・「えんぴつのもちかた」をみて、ただしえんぴつのもちかたをれんしゅうしましょう。
	☆せんがき、ひらが なぷりと (からあいんさつ)	<ul style="list-style-type: none"> ・ただししせいとただしえんぴつのもちかたで、かきじゅんにきをつけて、ゆっくりれんしゅうしましょう。(1にち1まい) ・ひょうしの「つかいかた」をよんで、①から⑥までとりくみましょう。うらのぺえじでも、じやことばのれんしゅうをしましょう。
	おおきいぷりと (B4 ばん)	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくりていねいにとりくみましょう。 ・いろもぬりましょう。
	ほんよみ	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなほんをたくさんよみましょう。
	おんどく	<ul style="list-style-type: none"> ・きょうかしよのすきなところを、こえにだしてよみましょう。
ことば	<ul style="list-style-type: none"> ・かぞくと、しりとりあそびをしましょう。 	
さんすう	☆かずのれんしゅう ぷりと (からあいんさつ)	<ul style="list-style-type: none"> ・かきじゅんにきをつけて、ゆっくりていねいにれんしゅうしましょう。すうじのかずだけ〇にいろもぬります。
	おおきいぷりと (B4 ばん)	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくりていねいにとりくみましょう。 ・いろもぬりましょう。
	かぞえよう	<ul style="list-style-type: none"> ・みのまわりのものがいくつあるか、かぞえてみましょう。 えんぴつはなんぼんかな？ かぞくはなんにんかな？
たいいく	<ul style="list-style-type: none"> ・なわとびあそび(まえとびなんかいできるかな?) ・ひとりのできるたいそうや、だんす。 ・かぞくとじよぎんぐ。 	

ずこう	<ul style="list-style-type: none"> ・ねんどで好きなものをつくりましょう。 ・いろえんぴつやぐればすで、好きなえをかきましょう。 ・あきばこをつかって、好きなものをつくってみましょう。
おんがく	<ul style="list-style-type: none"> ・せいかつのなかのおんがくをみつけて、うたったり、きいたりしておんがくをたのしみましょう。 うたをうたいながらてをあらおう。(20びょうかん) かしゅう「うたはともだち」をみて、しているうたをみつけてうたいましょう。
どうとく	<ul style="list-style-type: none"> ・きょうかしよのおはなしをよんで、おうちのひととおはなししましょう。
せいかつ	<ul style="list-style-type: none"> ・いえのおてつだいをしましょう。 ・いえのひととさんぽをして、はるのくさばなをみつけましょう。 ・むかしあそびをしましょう。(けんだま・こま・おてだま・おはじき など)
そのほか	<ul style="list-style-type: none"> ・はやね はやおきをしましょう。 ・すききらいなく しょくじをしましょう。 ・へやのそうじをしましょう。

保護者の皆様へ

本来ならば、学校でゆっくり丁寧に指導しなければならないところですが、子供たちの「今学びたい」という気持ちを考え、平仮名や数字の学習プリントを配布いたしました。取り組んだプリントは、その日のうちに丸付けをお願いします。書く時の姿勢や鉛筆の持ち方などのアドバイスもお願いいたします。

〈ペーパーファスナーどめのカラープリントについて〉

- 「よいしせい」と「鉛筆の持ち方」は表紙と2枚目にあります。
 - 毎日1枚程度で結構ですので、ゆっくり丁寧に組み合わせてください。
- 表紙のつかいかたに書いてある順番で進めてください。

鉛筆の持ち方は、
大変重要な
ポイントです！

- ① 丁寧に名前を書く。
- ② 書き順に気を付けて指でなぞる。
- ③ 声に出して読む。
- ④ 手本をよく見て書く。
 - ・書き順
 - ・とめ、はね、はらい
 - ・字形 (1・2・3・4・のどの部屋を通っているか)
- ⑤ 絵の名前を書く。薄い字はなぞる。
- ⑥ 絵に色をぬる。(色鉛筆)

○裏のページも字や言葉の練習、色塗りをします。

- 学校再開後に、持たせてください。学校再開後、平仮名「し・つ・く・へ・て・い・こ・う・り・と・も・ろ・る・そ・ひ」や1から10の数字を復習しながら毎日の学習を進めていきます。B4判のプリントは提出しなくて結構です。